



人権週間の取組から～12月6日(月)～10日(金)

大田二中では、12月6日～10日を入権週間とし、様々な取組を行いました。また、この週間のテーマを生徒たちは「Stay Gold ～みんなちがってみんないい～」とし、入権集会の準備をしました。入権週間の取組を紹介させていただきます。「どんな話を聞き、感じたのか」ご家庭でも生徒たちに聞いてやっていただければと思います。地域の方もぜひ、入権について子どもたちに語ってやっていただきたいと思います。よろしくお願いします。

入権教育講演会～倉田哲也さんのお話～11月25日(木)

くまもと障害者労働センター代表の倉田哲也さんが「周りとの違いを恥ずかしがらないで」と題して、お話をしてくださいました。倉田さんは、手と言葉が不自由で生活の全般に足を使っておられます。食事やパソコン機器の操作等も足でされます。足を使って車の運転免許を取得され、自分の個性を生かして決してあきらめずに前向きに生活される姿や、人のために一生懸命に動かれる姿は、ドキュメンタリー映画にもなっています。



懸命に語ってくださるお話を生徒たちも聞き逃さないように真剣に聞いていました。

倉田さんのお話の一部をご紹介します。

- 人は一人では生きられない。障がいがあることは不自由だけれど不幸ではない。不幸なことは、人が助けてくれないことだと思っている。だから、人を大切にしないといけない。
- 「『どうせ』って言わないで、『せつかく』と言ってほしい。そうすると人への感謝や前向きな気持ちが生まれる。自分の限界を決めないでほしい。」

講演の後、感じたことをびっしりと書く姿が各教室で見られました。その中から少し紹介します。

- ☆ 周りと違うことが嫌で、自信がもてないことが多いです。でも、倉田さんのお話を聞いて心がふっと軽くなりました。
- ☆ 障がいと共に生きていかれることは簡単なことではないと思います。「障がいは不自由だけれど不幸ではない。障がい者差別をなくしたい。」という倉田さんの思いに応えたいと思いました。
- ☆ 「自分には一人でできないことがある。みんなもそうでしょ。」と言われたときに確かにそうだと思います。だから、一人一人を大切に、助け合わないといけないと思いました。
- ☆ 言葉で仲間を失う時もあるし、救う時もある。仲間を救える言葉で話したいと思いました。

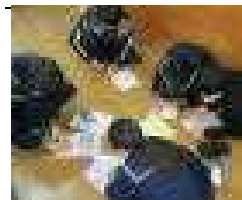
人権集会 12月10日(金)

「Stay Gold ～みんなちがってみんないい～」のテーマのもと

生徒会執行部、各専門委員会が調べ、まとめ、提案を行いました。感染症予防のため3会場に分けて集会を行いました。「みんなちがってみんないい」を実現するための行動をアンケート結果などをもとにし、どの委員会も視覚的な工夫を凝らして発表していました。執行部が作成したいじめに関する映像をもとにグループで話し合う場面もありました。どの委員会も身近な課題をよくみつけ、よく考えていました。次はどう行動するかを考えてほしいと勝部友悠生徒会長も生徒に語ってくれました。

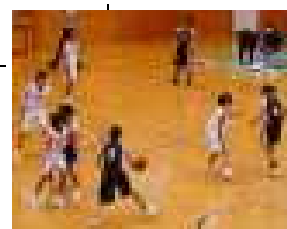


- ・生活委員会「学校生活を振り返る」・図書委員会「本の紹介・今年の漢字」
- ・保健委員会「性別による差別について」・給食委員会「食品ロスについて」
- ・体育委員会「オリンピック・パラリンピッククイズ」
- ・報道委員会「ユニバーサルデザインについて」
- ・環境委員会「EM菌づくりへの挑戦」・生徒会執行部「いじめについて」



3年生は地域の方に「同和問題に関する講話」をしていただきました。また、人権に関する読み語りを教員が交代で毎朝各教室で行いました。

活躍の様子 ※HP上では個人の名前は控えております



☆石見地区新人剣道大会 ・男子団体2位
・女子個人3位

☆石見地区新人バスケットボール大会 女子の部 2位

☆石見地区新人バレーボール大会 女子の部 2位

☆全日本秋季軟式野球中国大会 優勝

☆島根県硬筆書写コンクール

○金賞 [1年] 2名 [3年] 1名
[2年] 4名

☆大田市人権作文コンテスト ○最優秀賞 [3年]

☆大田市人権ポスターコンテスト ○優秀賞 [1年]

☆ジュニアオリンピックカップ全国都道府県対抗中学校バレーボール大会出場

島根県代表選手に3名が選ばれ、12月26日から大阪で行われる大会に出場します。応援よろしくをお願いします。

※絵画に関する表彰は次号でご紹介します。



石見地区では悔しい気持ちがあふれる場面がありました。「悔しい」と思えることは、次の成長へとつながることだと、今後の成長により期待が膨らみます。

タブレットを活用した授業を進めています

生徒一人に一台ずつ教育委員会に準備していただいたタブレットを活用した学習を授業の中で進めています。より効果的に活用するためにタブレットの持ち帰りを3年生から始めます。家庭での接続等、ご協力をお願いします。



保護者・地域の皆様へ 2学期が本日終了いたしました。大きな行事も生徒たち、よく乗り越えていました。応援いただきありがとうございました。保護者の方には、懇談でもお時間をいただき、ありがとうございました。3学期は、次年度に向けての土台をかためる大切な時期となります。引き続き、応援よろしくをお願いします。

